



平和とくらしを守る北九州市民の会

〒803-0817 小倉北区田町 13-21 田町ビル 3 F
Tel 093-592-5000 FAX 093-571-4346

北九州市民の会

検索



WEB : <http://siminnokai.com>
e-mail : koe@siminnokai.com

平和ネット19日定例街宣行動 「ガザ攻撃をやめよ」

10月19日18時から「平和をあきらめない北九州ネット」が、小倉駅で19日定例街宣行動に取り組みました。この日は、ピラもスタンディングもリレートークも「イスラエルはガザ攻撃をやめよ」のアピール一色でした。



「ハマスの軍事作戦は、国際人道法違反であり、到底容認できるものではありません。しかし、ガザ地区を完全封鎖した上に、ライフラインさえも断ち切り、そこに攻撃を加えるなど、イスラエルの報復攻撃の「残酷性」は、もはや常軌を逸したものと看做ざるを得ません。これはもう「戦争犯罪」です。

イスラエルは、国際世論に従って、直ちにガザ侵攻を中止し、ガザ包囲を解除すべきです。」と訴えました。ピラを読んでくださった人、「ガザのために」とカンパをくれた通行人もいました。

憲法生かし大軍拡阻止 公布77年 国会前に4000人

日本国憲法が公布されて77年の11月3日、全国各地で憲法を生かした社会の実現を求める宣伝や講演会が行われました。

国会正門前では、総がかり行動実行委員会と9条改憲NO! 全国市民アクションが主催した憲法大行動が取り組まれ、強い日差しのもと市民と野党国会議員ら4000人(主催者発表)が、「戦争反対」「憲法生かして暮らしを守ろう」とコールしました。



上右写真「憲法守れ」と声を上げる人たち=3日、国会正門前

大軍拡・大增税許すな!戦争させない! 11.3北九州集会



憲法で平和な社会を実現しようと活動する市民団体「平和をあきらめない北九州ネット」は3日、小倉北区米町公園で憲法集会を行い、約150人が参加しました。集会では大增税と大軍拡を許さず、戦争させない集会アピールを採択。「ガザ攻撃やめろ」のプラカードを一斉に掲げました。

日本共産党の田村貴昭衆院議員(衆院九州・沖縄比例予定候補)、社民党の志岐玲子福岡県連合副代表が登壇し、あいさつしました。佐賀、大分両県からの参加者も報告。オスプレイ裁判支援市民の会の池崎基子さんは「日本のどこにもオスプレイはいらない」と裁判への支援を訴え、大分敷戸ミサイル弾薬庫問題を考える市民の会の池田年宏さんはギターで歌を披露しながら「軍事要塞(ようさい)化される動きを止めたい」と連帯を呼びかけました。

集会後、小倉駅前でもリレートーク宣伝を行いました。

9条の会・北九州憲法ネット 第20回総会・記念講演 憲法破壊の政治ストップ!!

10月28日(土)、9条の会・北九州憲法ネットが、第20回総会と記念講演を開催しました。総会では、活動経過、活動方針、役員人事案、予算案が一括報告され、承認されました。

記念講演は、永山茂樹氏(東海大学法学部教授)「安保関連三文書と大軍拡の行きつく先はなにか」でした。永山教授は、岸田内閣が作成した安保関連三文書とそれを具体化するための大軍拡は、私たちの生活を破壊し、「近隣諸国とミサイル戦争をする国」づくりを進めるものだと述べ、憲法9条の平和主義にもとづいて、憲法破壊の政治をぜったいに止めなければなりませんと熱弁されました。

辺野古土砂ストップ北九州 講演会 三上監督が「平和への思い、語る」



11月4日(土)14時から、ムーブ2Fホールで三上智恵監督の講演会が開かれました。主催は、辺野古土砂ストップ北九州。三上さんは、「伝えきれない沖縄 平和への思い」を熱く語り、来場の皆さんを魅了させました。

日中友好協会福岡県連合会 定期大会 創立70周年に向けて団結

日本中国友好協会福岡県連合会の第62回定期大会が11月5日、福岡市のちどりビルで開催され、県下15支部から52人の役員、代議員が対面で開催しました。

開会宣言後、闘いの半ばで今年度亡くなられた方への黙祷を行い、新年度の議案などの提出、情勢報告、各支部からの活発な討論が行われ、会計、新役員を選出して5時間の会議を成功裏に終えることができました。

稲村会長は「日本は今、アメリカの中国封じ込め政策に組み込まれるのか、そうではなく憲法9条を活かしていくのか、大きな岐路に立たされている。まさに日中友好協会の力が試されている」と当日のさまざまな議論の総括を行い、閉会挨拶で三輪俊和副会長は「今回の第62回県連大会は、私ども、成功裏におえることができたという風に思います。会場の雰囲気もいいですね。明るくてね、生き生きして、やっぱり仲間意識があります。3つに成功の中身をまとめますと、1つは、情勢分析が非常にやっぱりしっかりして確信を持てる。2つ目は、その情勢分析に基づいて、しっかりと活動提案が確認できたということ。そして、確信できる報告があって、私たちは共通した活動方針を採決できた。来年は福岡県連創立第70周年、お互いに頑張っていこうではありませんか」と締めくくりました。



第43回 福岡県自治体フォーラム開かれる
「住民が真ん中・豊かな環境・デジタル化の課題
～ 多様性あふれる新時代をどう創るか ～



11月12日(日) 10:00～16:00 西南学院大学で自治体フォーラムが開かれました。今年の基調テーマは、「住民が真ん中・豊かな環境・デジタル化の課題～多様性あふれる新時代をどう創るか」でした。

午前中は4人のパネラーによるシンポジウム。
石川捷治氏：大分岐～政治学からの問題提起
小原清信氏：マイナンバーとデジタル社会の問題
洗川和也氏：医療DXについて
懸谷一氏：自治体DXについて
午後は、6分科会で、熱心に討論しました。
第1分科会：憲法と平和・オスプレイ問題
第2分科会：地域交通問題
第3分科会：食料・農業問題
第4分科会：街づくりと福祉問題
第5分科会：関東大震災と朝鮮人虐殺問題
第6分科会：特別講座(映画を楽しむ)

(第1回) さよなら原発！
北九州集会実行委員会開催

11月13日(月)、上記実行委員会が開催され、来年3月の北九州集会について討議・決定しました。



- ① 集会日時:2024年3月10日(日) 13時～
- ② 集会场:勝山公園(図書館横)
- ③ 集会名称:さよなら原発! 3.10北九州集会
- ④ 実行委員会名:さよなら原発! 北九州集会実行委員会

「サイレント・フォールアウト」上映会について

日時:2024年2月11日(日) 13:00～15:30(上映時間83分)

<映画解説>

ドキュメンタリー映画監督伊藤英朗氏作品。映画「放射線を浴びたX年後」「放射線を浴びたX年後II」に続く三作目。1950年代から60年代にかけて、アメリカ・ネバダ州で実施された核実験による、アメリカ大陸の放射能汚染を追った作品です。福島原発事故の放射能は、折からの北西の風に流され、多くは太平洋上に落下しました。それでも、日本の大地に降り積もった放射能(セシウム換算)は、広島原爆の168発分に上ると日本国政府は発表しています。ものすごい量の放射能が降り注いでいる訳ですが、その被害の実態は闇に葬られています。闇に葬られた放射能被害の真実を「サイレント・フォールアウト」が明らかにしてくれます。

第2回、さよなら原発！北九州集会実行委員会の日程について

12月15日(金) 19:10分。金曜行動が終わってから、会議をします。

市民の会・区民の会が
活発な合同会議

11月15日(水)市民の会・区民の会の合同会議が開かれました。2カ月に一度の市民の会・区民の会の合同会議で、活発な区民の会の取り組みが発表され大変、盛り上がりしました。

戸畑区民の会は、この日同時間に「学校給食の無償化をめざす戸畑の会」として宣伝行動に取り組みました。八幡東区民の会、門司区民の会も街づくりの取り組みなどが報告されました。小倉南区も新婦人の皆さんが「学校給食の無償化をめざす会」の署名活動に取り組みました。圧巻は、小倉北区の取り組みです。以下に紹介します。

小倉北区民の会連絡会は、11月9日に代表者会議を開き、今後の取り組みを具体化しました。

- ① 市議会各会派へ「学校給食の無償化」を求め陳情訪問をする
 - ② 取り組みの賛同と署名の拡大にむけて地域訪問をする。さしあたって「ひなたの街」で実施
 - ③ めざす会の宣伝行動や学習会に積極的に参加する。
- 次回(第2回)小倉北区民の会は、11月20日(月)

1月17日(水)市民の会・区民の会合同会議 戸畑生涯学習センター

ガザ停戦 直ちに緊急行動で訴え
東京・新宿

パレスチナ人の虐殺やめろ。イスラエルによるパレスチナ・ガザ地区でのジェノサイド(集団殺害)を一刻も早く止めようと、総がかり行動実行委員会や9条改憲NO!全国市民アクションなどが参加する「パレスチナに平和を!緊急行動」が19日、東京都新宿区で集会とデモを行いました。



参加者らは「だれもころすな」など書かれたプラカードを掲げ、「虐殺やめろ。国際法を守れ」「ストップ・ストップ・ジェノサイド」と、コールを繰り返しました。ガザ虐殺を許さない!

「平和ネット」が19日定例街宣
北九州小倉・折尾



11月19日(日)、全国行動に呼応して、「平和ネット」が小倉・折尾駅で街宣行動をしました。まず「停戦」!憎悪の根源を断つために、戦争をせずに解決していく道筋を!私たちは憲法を掲げて「戦争をさせない」側に立とう!と呼びかけました。

